

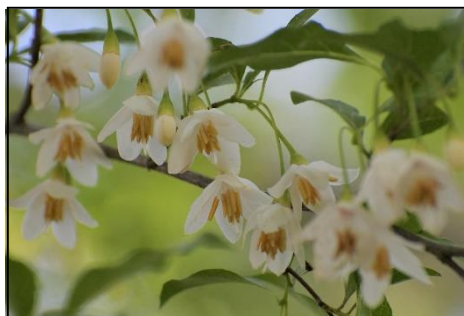
(バラ科) ①
カナメモチ



直径 10cm 程度の花序に白い花を多数つけます。名前は、^{おうぎ}扇の^{かなめ}要に使われモチノキに似ていることから。

ユウゲショウ
(アカバナ科) ②

ヒルザキツキミソウとよく似た、直径 1.5cm ほどの淡紅色の可愛い 4 弁花を咲かせます。



エゴノキ (エゴノキ科)
③

昨年は花が咲かなかったエゴノキですが、今年は満開です。



サンショウバラ (バラ科) ④

葉やトゲがサンショウに似ているためサンショウバラと呼ばれています。



ヤマボウシ (ミズキ科) ⑤

花びらに見えるのは総苞片で、その中心に小さな花が 20~30 個密集してつきます。北米原産のハナミズキと似ていますが、総苞片の先がヤマボウシはとがり、ハナミズキはへこんでいます。

(モクレン科) ⑥
ユリノキ



落葉の高木。ユリノキ、チューリップツリー、ハンテンボクなどとよばれます。チューリップに似た花は枝先の高い場所に咲くため、花の下側は観察できますが、中を見るのはなかなか困難です。



モリアオガエルの卵塊 (アオガエル科)
今年もモリアオガエルの産卵シーズンが始まりました。

(シソ科) ⑦
タツナミソウ



漢字では「立浪草」と書き、紫色の花を波頭に見立てた名前です。



テイカカズラ (キョウチクトウ科) ⑧

常緑のつる性の木本で、キョウチクトウ科の特徴である白いプロペラ状にねじれた花を咲かせます。有毒植物。

ネジキ (ツツジ科) ⑨

壺型で、下向きに一列に並んだ白い花を多数つけます。



シロバナタンポポ (キク科) ⑩

シロバナタンポポが見られます。



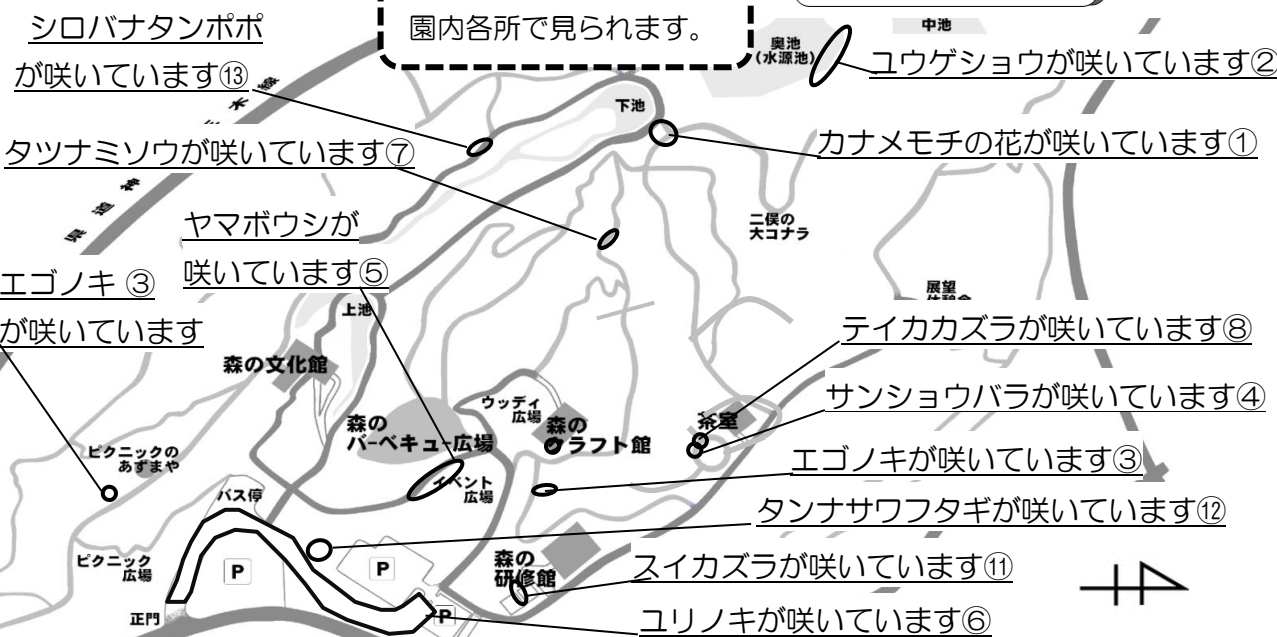
みどころ
Mikiyama

令和5年5月下旬

過去の「みどころ」はHPの2ページ目以降にあります

三木山森林公園 検索
カラー写真入りの「みどころ情報」をHPにて掲載しています

ネジキ⑨、アカマツ⑬は園内各所で見られます。



スイカズラ (スイカズラ科) ⑪

つる性の木本で、白い花を 2 個ずつ付けます。次第に色が白から黄色に変化します。



タンナサワフタギ (ハイノキ科) ⑫

白い花が満開です。ハイノキ科の植物では、少し前にクロバイが満開でした。



アカマツの雌花 (マツ科) ⑬

花粉を飛ばす雄花は数も多く目立ちますが、雌花は少数です。翌年の秋に球果(松ぼっくり)が熟します。